

2020年度（4月-3月）

旅行業の倒産状況

2021年4月9日
プレスリリース

倒産概況

2020（令和2）年度 旅行業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

	倒産件数	負債総額
	23 件	295億6,100万円
前年度比	▲ 14.81%	+ 1657.49%
2019（令和1）年度	27 件	16億8,200万円

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

問合先：経済研究室
電話：03(6910)3157

件数は過去20年間で最少、負債は過去20年間で最大

2020年度（2020年4月-2021年3月）の旅行業倒産は、件数が23件（前年度比14.8%減）で、2年連続で前年度を下回った。2015年度（25件）を下回り、過去20年間で最少件数を記録した。

負債総額は295億6,100万円（前年度比1,657.4%増）で、4年ぶりに前年度を上回った。旅行業では過去最大となる負債278億円の大型倒産が負債総額を押し上げ、件数とは対照的に過去20年間で最大を記録した。

ただし、負債額別では負債1千万円以上5千万円未満が14件で、構成比は60.8%を占めた。前年度（48.1%）より12.7ポイント上昇し、全体では小・零細規模化が進んだ。

「新型コロナウイルス」の感染拡大による業況悪化を要因とする倒産は13件発生、全体の約6割（構成比56.5%）を占めた。

旅行業の倒産 月次推移

（負債総額単位：百万円）

年 月	2018(平成30)年		2019(令和1)年		2020(令和2)年		2021(令和3)年	
	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額	件数	負債総額
1月	2	55	3	209	3	260	2	96
2月	2	90	3	182	4	136	4	104
3月	1	141	4	166	5	422	3	207
4月	0	0	1	100	1	178		
5月	5	297	2	40	0	0		
6月	3	210	1	35	2	27,845		
7月	1	440	2	73	2	21		
8月	2	89	1	200	1	250		
9月	2	176	2	122	0	0		
10月	4	177	0	0	6	775		
11月	2	164	4	204	2	85		
12月	3	190	2	90	0	0		
年計	27	2,029	25	1,421	26	29,972	9	407

各種動向

原因別では、「販売不振」18件（前年度比25.0%減）が最多、全体の約8割（構成比78.2%）を占めた。次いで、既往のシワ寄せ（赤字累積）が3件、他社倒産の余波が2件。

形態別では、破産が21件で9割（構成比91.3%）を占めた。特別清算1件と合わせた『消滅型』倒産が構成比95.6%に上った。『再生型』は民事再生法1件のみ。

資本金別では、1千万円以上5千万円未満が12件（前年度比20.0%減）で、全体の過半数（構成比52.1%）を占めた。次いで、5百万円以上1千万円未満と1百万円以上5百万円未満が各4件で続く。1億円以上は2017年度以来、4年連続で発生がなかった。

負債額別では、負債1千万円以上5千万円未満が14件（前年度比7.6%増）で6割（構成比60.8%）を占めた。一方で、前年度に発生しなかった10億円以上と5億円以上10億円未満が各1件発生した。

従業員数別では、5人未満が18件（前年度比10.0%減）で、約8割（構成比78.2%）を占めた。また、前年度発生しなかった50人以上の倒産が1件発生した。

地区別では、近畿が8件（前年度比166.6%増）で最多。次いで、関東5件（前年度比58.3%減）、中部3件（同40.0%減）、東北と九州が各2件、北海道と中国、四国が各1件の順。北陸は発生がなかった。

主な倒産事例・今後の見通し

◇（株）ホワイト・ベアーファミリー（TSR企業コード:570615267、大阪市）は、関西の中堅旅行業者として国内主催旅行「しろくまつアー」「ジオツアー」、海外主催旅行「ハッピーホリデー」を看板商品とするほか、ホテル業、レンタカー事業、EC事業など事業領域を拡大してきた。しかし、2020年に入り新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、運営ホテルの予約や旅行申込のキャンセル、新規予約の大幅な減少に見舞われた。コロナ禍が長期化・拡大するものと見込まれるため2020年6月30日、大阪地裁に民事再生法の適用を申請し同日、開始決定および監督命令を受けた。負債総額は約278億円で今年最大。また、旅行業では平成以降で最大。

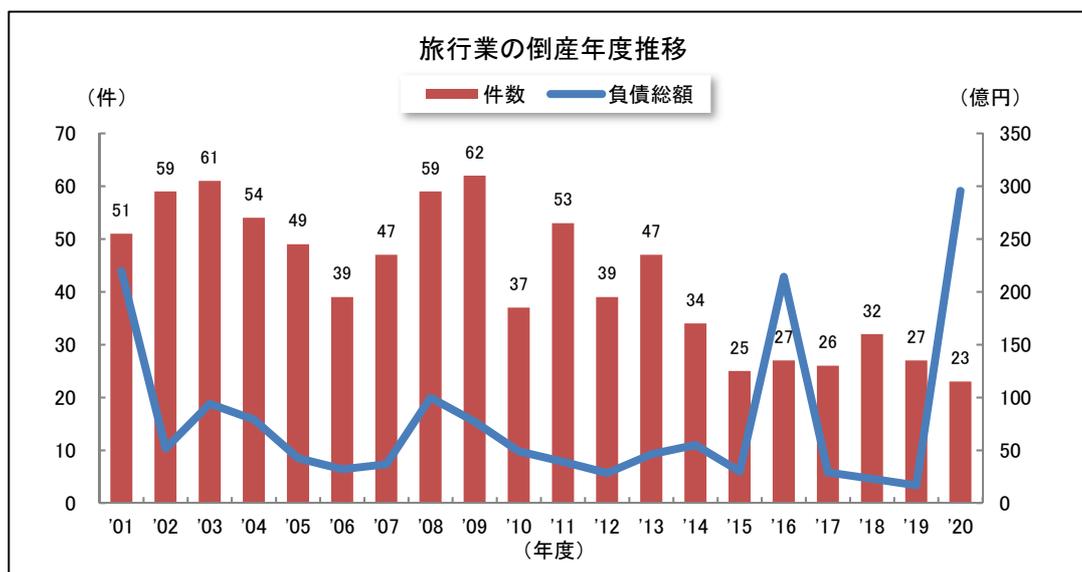
◇（株）エムセックインターナショナル（TSR企業コード:296586897、法人番号:9011001046329、渋谷区）は、海外の演奏ツアーに特化していた。音楽、合唱団体向けに世界の名門ホールや劇場、世界遺産、城での演奏会やコンサートの企画運営を手掛けていた。専門旅行会社として細やかなサービスを提供し、2015年3月期には売上高約8億2,000万円を計上していた。しかし、2020年に入り世界的な新型コロナウイルス感染拡大で、海外ツアーを組むことができず急激に業績が悪化。資金繰りも限界となり2020年9月28日、東京地裁に破産を申請し10月7日、破産開始決定を受けた。負債総額は約6億8,000万円。

【今後の見通し】

「新型コロナウイルス」の感染拡大に伴い、海外渡航の制限や国内の移動自粛が続くなど営業環境は厳しい。大手旅行会社も最終赤字や人員整理計画を発表するなど、旅行業はコロナ禍のダメージが大きな業種だ。しかし、2020年度の倒産件数は最少記録を更新した。

倒産減少の背景には、政府や金融機関による資金繰り支援策が奏功したことが考えられる。だが、コロナ禍の発生から1年余りが過ぎ、緊急避難的な政策として始まったコロナ関連融資も返済期限を迎える。先行きの業況見通しが未だ厳しいなか、過剰債務を抱えて資金調達が限界に達した企業の「あきらめ倒産」の増加が今後は危惧される。

年次推移



旅行業の倒産年度推移

年度	件数		負債総額		平均 負債額
	(件)	前年比	(百万円)	前年比	
2001年度	51	-	21,944	-	430
2002年度	59	15.68%	5,182	▲76.38%	87
2003年度	61	3.38%	9,401	81.41%	154
2004年度	54	▲11.47%	7,911	▲15.84%	146
2005年度	49	▲9.25%	4,255	▲46.21%	86
2006年度	39	▲20.40%	3,219	▲24.34%	82
2007年度	47	20.51%	3,675	14.16%	78
2008年度	59	25.53%	10,002	172.16%	169
2009年度	62	5.08%	7,709	▲22.92%	124
2010年度	37	▲40.32%	4,906	▲36.36%	132
2011年度	53	43.24%	3,929	▲19.91%	74
2012年度	39	▲26.41%	2,847	▲27.53%	73
2013年度	47	20.51%	4,634	62.76%	98
2014年度	34	▲27.65%	5,515	19.01%	162
2015年度	25	▲26.47%	3,001	▲45.58%	120
2016年度	27	8.00%	21,424	613.89%	793
2017年度	26	▲3.70%	2,916	▲86.38%	112
2018年度	32	23.07%	2,300	▲21.12%	71
2019年度	27	▲15.62%	1,682	▲26.86%	62
2020年度	23	▲14.81%	29,561	1657.49%	1,285

2020(令和2)年度旅行業 原因別倒産状況

主因	明細	件数				負債総額(百万円)			
		当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
放漫経営	事業上の失敗	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	事業外の失敗	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	融手操作	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	(小計)	(0)	(0.00%)	-	(0)	(0)	(0.00%)	-	(0)
過小資本	運転資金の欠乏	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	39
	金利負担の増加	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
	(小計)	(0)	(0.00%)	(▲100.00%)	(1)	(0)	(0.00%)	(▲100.00%)	(39)
他社倒産の余波		2	8.69%	100.00%	1	27,821	94.11%	92636.66%	30
既往のシワ寄せ	①赤字累積	3	13.04%	-	0	472	1.59%	-	0
信用性低下	取引先の打切り	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
販売不振	②	18	78.26%	▲25.00%	24	1,268	4.28%	▲18.50%	1,556
売掛金等回収難	③	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
在庫状態悪化		0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
設備投資過大		0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
その他	偶発的原因	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	57
合計		23	100.00%	▲14.81%	27	29,561	100.00%	1657.49%	1,682
不況型倒産(①+②+③)		21	91.30%	▲12.50%	24	1,740	5.88%	11.82%	1,556

2020(令和2)年度旅行業 地区別倒産状況

地区	件数				負債総額(百万円)			
	当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
北海道	1	4.34%	-	0	10	0.03%	-	0
東北	2	8.69%	100.00%	1	63	0.21%	26.00%	50
関東	5	21.73%	▲58.33%	12	839	2.83%	60.72%	522
中部	3	13.04%	▲40.00%	5	91	0.30%	▲71.01%	314
北陸	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	50
近畿	8	34.78%	166.66%	3	28,152	95.23%	14795.23%	189
中国	1	4.34%	▲50.00%	2	23	0.07%	▲93.61%	360
四国	1	4.34%	0.00%	1	88	0.29%	95.55%	45
九州	2	8.69%	0.00%	2	295	0.99%	94.07%	152
合計	23	100%	▲14.81%	27	29,561	100%	1657.49%	1,682

2020(令和2)年度 主な「旅行業」の倒産

企業コード	商号	所在地	資本金 (千円)	負債額 (百万円)	倒産原因	倒産形態
570615267	(株)ホワイト・ベアーファミリー	大阪府	83,750	27,800	他社倒産の余波	民事再生法
296586897	(株)エムセックインターナショナル	東京都	20,000	680	販売不振	破産
940149923	(株)桜開発	鹿児島県	49,000	250	既往のシワ寄せ	破産
571386873	(株)マイチケット	兵庫県	33,000	178	既往のシワ寄せ	破産
576243302	(株)DCT COMPANY	大阪府	5,000	98	販売不振	破産
830079068	一般社団法人高知県勤労者旅行会	高知県	0	88	販売不振	破産
402415078	(有)ツアーデスク中部	愛知県	3,000	66	販売不振	破産
296799602	(株)ガリバー旅行	東京都	20,000	56	販売不振	破産
293459720	(株)ドゥ・トラベル	東京都	48,000	52	販売不振	破産
882056875	(株)SEASON	福岡県	16,000	45	販売不振	破産

2020(令和2)年度旅行業 形態別倒産状況

形態	件数				負債総額(百万円)			
	当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
会社更生法	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
民事再生法	1	4.34%	-	0	27,800	94.04%	-	0
(再建型)	(1)	(4.34%)	-	(0)	(27,800)	(94.04%)	-	(0)
破産	21	91.30%	▲22.22%	27	1,751	5.92%	4.10%	1,682
特別清算	1	4.34%	-	0	10	0.03%	-	0
(消滅型)	(22)	(95.65%)	(▲18.51%)	(27)	(1,761)	(5.95%)	(4.69%)	(1,682)
法の倒産	23	100.00%	▲14.81%	27	29,561	100.00%	1657.49%	1,682
取引停止処分	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
内整理	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
私的倒産	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
合計	23	100%	▲14.81%	27	29,561	100%	1657.49%	1,682

2020(令和2)年度旅行業 資本金別倒産状況

資本金	件数				負債総額(百万円)			
	当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
1億円以上	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
5千万円以上	1	4.34%	▲50.00%	2	27,800	94.04%	7215.78%	380
1千万円以上	12	52.17%	▲20.00%	15	1,418	4.79%	57.38%	901
5百万円以上	4	17.39%	▲20.00%	5	139	0.47%	▲45.49%	255
1百万円以上	4	17.39%	0.00%	4	101	0.34%	13.48%	89
1百万円未満	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
個人企業他	2	8.69%	100.00%	1	103	0.34%	80.70%	57
合計	23	100%	▲14.81%	27	29,561	100%	1657.49%	1,682

2020(令和2)年度旅行業 負債額別倒産状況

負債額	件数				負債総額(百万円)			
	当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
10億円以上	1	4.34%	-	0	27,800	94.04%	-	0
5億円以上	1	4.34%	-	0	680	2.30%	-	0
1億円以上	2	8.69%	▲50.00%	4	428	1.44%	▲42.93%	750
5千万円以上	5	21.73%	▲50.00%	10	360	1.21%	▲41.08%	611
1千万円以上	14	60.86%	7.69%	13	293	0.99%	▲8.72%	321
合計	23	100%	▲14.81%	27	29,561	100%	1657.49%	1,682

2020(令和2)年度旅行業 従業員数別倒産状況

従業員数	件数				負債総額(百万円)			
	当年度	構成比	前年度比	前年度	当年度	構成比	前年度比	前年度
300人以上	0	0.00%	-	0	0	0.00%	-	0
50～299人	1	4.34%	-	0	27,800	94.04%	-	0
20～49人	0	0.00%	▲100.00%	1	0	0.00%	▲100.00%	300
10～19人	1	4.34%	0.00%	1	98	0.33%	22.50%	80
5～9人	3	13.04%	▲40.00%	5	903	3.05%	92.12%	470
～4人	18	78.26%	▲10.00%	20	760	2.57%	▲8.65%	832
合計	23	100%	▲14.81%	27	29,561	100%	1657.49%	1,682

倒産概況

2021（令和3）年3月度 旅行業の倒産

（負債額1,000万円以上の企業倒産）

	倒産件数	負債総額
	3 件	2億700万円
前年同月比	▲ 40.00%	▲ 50.94%
2020年3月	5 件	4億2,200万円
前月比	▲ 25.00%	+ 99.03%
2021年2月	4 件	1億400万円

※TSRの倒産集計は、1952年の集計開始以来、法的倒産と私的倒産を含む

問合せ先：経済研究室
電話：03(6910)3157

件数・負債ともに5カ月連続で前年を上回らず

2021年3月の旅行業倒産は3件（前年同月比40.0%減）で、2カ月ぶりに前年同月を下回った。2020年11月以来、5カ月連続で前年同月と同数または下回り、低調な推移が続く。

負債総額は2億700万円（同50.9%減）で、5カ月連続で前年同月を下回った。負債1億円以上（前年同月1件）の発生がなく、平均負債額は6,900万円（同8,400万円）にとどまった。

原因別では、「販売不振」が2件、「他社倒産の余波」が1件。

形態別では、全てが破産だった。

地区別では、近畿2件、四国1件。

